

終わりに、今回の統編編集に当たり、献身的なご尽力を頂きました編集委員会の方々のご苦勞に対し、深甚なる敬意を表しまして、議会代表として発刊によせるごあいさつといたします。

目次

口絵

序文

第一編 沿革

第一章 伊方町の概況	3
第一節 位置・面積	3
一 位置	3
二 面積	4
三 埋立	4
第二節 人口	9
一 人口の変遷	9
二 人口動態	11
三 年齢別人口	12
第三節 自然	15

一 気 候.....15

二 植 物.....16

三 動 物.....16

第二章 伊方町の沿革.....17

 第一節 浦から村へ.....17

 第二節 村から町へ.....18

 第三節 伊方町の五〇年.....19

 一 創成の時代（昭和三〇年～昭和三九年）.....19

 二 成長の時代（昭和四〇年～昭和四九年）.....23

 三 繁栄の時代（昭和五〇年～昭和五九年）.....27

 四 飛躍の時代（昭和六〇年～平成六年）.....32

 五 成熟の時代（平成七年～平成一六年）.....36

 第四節 周年事業.....47

 一 一〇周年記念事業.....47

 二 二〇周年記念事業.....48

 三 三〇周年記念事業.....48

 四 四〇周年記念事業.....50

 五 五〇周年記念事業.....51

第三章 新たなる町へ.....53

目次

第二編 町 政.....79

 第一章 行 政.....81

 第一節 町行政の概況.....81

 第一節 平成合併の枠組み.....53

 第二節 合併協議.....58

 一 伊方町内での合併協議.....58

 二 二町による任意の合併協議会.....61

 三 二町による法定合併協議会.....61

 四 三町による合併協議会.....62

 五 新町の事務所の位置.....63

 六 新町名の決定.....65

 七 議員の任期及び定数.....68

 八 合併協定書の調印.....70

 第三節 新たなる町へ.....72

 一 新町将来構想及び新町建設計画.....72

 二 町議会の議決.....76

 三 その後の手続き.....77

目次	
町長・助役・収入役 行政事務機構の変遷 平成の庁舎改築	
第二節 行政委員会及び委員	89
一 選挙管理委員会	89
二 教育委員会	89
三 農業委員会	91
四 監査委員	94
五 固定資産評価審査委員	99

第三節 伊方町総合計画	101
一 伊方町総合計画概要	102
第四節 町行政の情報化	102
一 庁舎内LAN	105
二 戸籍事務電算化	105
三 住民基本台帳ネットワークシステム	108
第五節 区の自治と区長	110
区長会 区長名簿 地区自治活動促進制度	112
第六節 町のシンボル	121
第二章 議会	121
第一節 議会活動	123
常任委員会 特別委員会 議会運営委員会	123

第二節 議員の選出	125
歴代町議会議長 歴代町議会副議長 歴代町議会議員	125
第三節 主な出来事	129
議員定数の削減 請負の禁止	129
第三章 財政	131
第一節 財政構造	131
第二節 財政の推移	133
一 町税	133
二 一般会計	135
三 特別会計	135
四 基金	144
第三節 電源立地が町財政に及ぼした影響	148
(1) 電源立地地域対策交付金	148
(2) 広報・安全等対策交付金	152
(3) 一時的に受けた補助金	152
第四章 土木	153
第一節 道路	153
一 概況	153
二 新国道八幡浜三崎間全線開通	157

- 三 町道湊浦伊方越線改良工事及び関連県工事.....159
- 第二節 港 湾.....162
- 一 概 況.....162
- 二 伊方港の改修事業.....164
- 第三節 漁 港.....168
- 一 概 況.....168
- 二 田之浦漁港ふれあい整備事業.....174
- 第五章 治安・消防・防災.....176
- 第一節 治 安.....176
- 一 警察官駐在所.....176
- 二 犯罪と交通事故.....176
- 三 交通安全.....179
- 第二節 消 防.....180
- 一 伊方町消防団の現況.....180
- 二 消防ポンプ操法競技大会.....186
- 三 広域消防.....187
 - ・ 組合消防のあゆみ.....187
- 四 自衛消防.....191
 - ・ 伊方発電所.....191

- 五 火災記録.....192
- 第三節 防 災.....195
- 一 防災施設.....195
- 二 災害の記録(台風記録 豪雨記録 地震記録など).....200
- 三 原子力防災訓練.....204
- 四 オフサイトセンターの新設.....207
- 第六章 選 挙.....210
- 第一節 選挙の管理機関.....210
- 第二節 選挙の執行状況.....210
 - 一 国の選挙.....210
 - 二 県の選挙.....212
 - 三 町の選挙.....213
- 第七章 広報・広聴.....215
- 第一節 広 報.....215
 - 一 広報紙.....215
 - 二 声の広報.....215
 - 三 ホームページ.....216
- 第二節 広 聴.....216
 - ・ 町政モニター.....216

第八章 労働

第一節 概況……………218

第二節 事業所数及び就労者の推移……………219

第三節 原子力発電所従業員の推移……………220

第九章 人権擁護……………221

第一節 概況……………221

第二節 人権擁護活動のあゆみ……………221

第三節 隣保館……………223

第四節 同和対策事業……………224

第三編 社会福祉

第一章 福祉行政

第一節 少子高齢化の課題……………229

第二節 民生委員・児童委員……………231

第三節 老人福祉……………237

一 高齢人口の推移……………237

二 老人福祉の概要……………238

第四節 老人福祉施設……………240

一 老人デイサービス施設……………240

伊方町老人デイサービスセンター

町見老人デイサービスセンター

二 つわぶき荘……………243

第五節 障害者福祉……………243

一 身体障害者福祉……………243

ワークいかた……………244

二 知的障害者福祉……………244

重度心身障害者医療費助成 心身障害者福祉給付金

三 精神障害者福祉……………245

オレンジ作業所……………246

第六節 児童福祉……………248

一 概況……………248

二 保育所……………250

(1) 各保育所の沿革……………252

(2) 川永田保育所の廃止……………253

(3) 有寿来保育所の廃止……………254

三 児童遊園……………255

第七節 母子福祉……………255

第八節 住 宅

一 町営住宅

沖の城団地 湊団地 畑団地

二 改良住宅

第二章 社会福祉法人

第一節 伊方町社会福祉協議会

一 法人組織

二 活動状況

(1) 全戸会員制の推進

(2) 地域福祉活動

(3) 高齢者福祉活動

(4) 障害者福祉活動

(5) 児童福祉活動

(6) まごころ銀行

(7) 募金活動

三 受託事業

(1) 通所介護事業

(2) 訪問入浴介護事業

(3) 訪問介護事業

第八節 住 宅

一 町営住宅

沖の城団地 湊団地 畑団地

二 改良住宅

第二章 社会福祉法人

第一節 伊方町社会福祉協議会

一 法人組織

二 ワークいかた

(1) 全戸会員制の推進

(2) 地域福祉活動

(3) 高齢者福祉活動

(4) 障害者福祉活動

(5) 児童福祉活動

(6) まごころ銀行

(7) 募金活動

三 受託事業

(1) 通所介護事業

(2) 訪問入浴介護事業

(3) 訪問介護事業

(4) 精神障害者小規模作業所(オレンジ作業所)

社会福祉関係団体との連携

五 合併へのあゆみ

(1) 合併協議会設立までの経緯

(2) 三町社会福祉協議会合併協議会

(3) 三町社会福祉協議会合併契約調印式

(4) その後の手続き

第二節 伊方社会福祉協会

一 法人組織

二 つわぶき荘

特別養護老人ホーム(指定介護老人福祉施設)

ショートステイ(短期入所生活介護事業所)

ケアハウス(軽費老人ホーム)

在宅介護支援センター(居宅介護支援事業所)

第三節 伊方福祉会

一 法人組織

二 ワークいかた

第三章 国民年金

第一節 国民年金の概要

第二節 制度の変遷……………294

第四章 医療保険……………296

 第一節 国民健康保険……………296

 第二節 老人医療……………299

 第三節 乳幼児医療費助成……………301

 第四節 重度心身障害者医療費助成……………301

 第五節 母子家庭医療費助成……………301

第五章 介護保険……………302

 第一節 創設の趣旨……………302

 第二節 介護保険のしくみ……………303

 第三節 介護認定……………305

 第四節 介護施設利用状況……………307

第四編 保健衛生と生活環境……………309

第一章 保健と医療……………311

 第一節 保健行政……………311

 一 概況……………311

 二 町民の死亡原因……………312

第二節 保健活動……………313

 一 母子保健対策……………313

 (1) 妊婦の健康づくり……………314

 (2) 乳幼児の健康づくり……………314

 (3) 出産祝い金制度……………315

 二 高齢者保健対策……………316

 (1) 生活習慣病の予防……………317

 (2) 寝たきり、認知症の予防……………318

 三 精神保健対策……………319

 四 感染症予防対策……………320

 (1) 予防接種……………321

 (2) 結核予防……………322

 五 健康づくり関連団体……………323

 (1) 健康づくり推進協議会……………323

 (2) 伊方町保健栄養推進協議会……………325

 (3) 伊方町家族会……………326

 六 健康づくり事業のあゆみ……………327

第三節 保健施設……………329

 一 保健センター……………329

第四節 町内医療機関..... 331

一 町内医療機関の推移..... 331

二 国民健康保険九町診療所..... 332

三 民営の診療施設..... 337

第二章 環境衛生..... 338

第一節 清掃事業..... 338

一 し尿処理..... 338

二 ごみ処理..... 340

第二節 簡易下水道..... 344

第三節 畜犬登録..... 345

第四節 葬祭施設..... 345

第三章 上下水道..... 348

第一節 上水道..... 348

一 概況..... 348

二 上水道第四次拡張工事の完成..... 351

三 簡易水道..... 353

四 企業団受水..... 353

第二節 下水道..... 358

一 概況..... 358

第五編 産業・経済..... 367

第一章 産業経済の動向..... 369

第一節 概況..... 369

第二節 就業者数から見た産業構造..... 370

第三節 町内総生産から見た産業構造..... 371

第二章 農業..... 374

第一節 農業の概況..... 374

一 農家数..... 374

二 農業就業者数..... 376

三 経営耕地面積..... 377

第二節 柑橘農業..... 380

一 柑橘農業の概況..... 380

- 二 共同選果場改築..... 383
- 三 施設園芸..... 385
- 第三節 畜産業..... 387
 - 一 養豚..... 387
- 第四節 南予用水農業水利事業..... 388
 - 一 南予用水事業の経緯..... 388
 - 二 南予用水事業期成同盟会の活動経過..... 388
 - 二 主要工事..... 389
 - 三 国営事業 県営事業..... 389
 - 三 利用状況..... 389
 - 第五節 土地改良区..... 393
 - 第六節 農道..... 394
 - 一 一般農道..... 395
 - 第七節 農業団体..... 395
 - 一 伊方町農業協同組合..... 399
 - 二 町見農業協同組合..... 399
 - 三 農協合併..... 400
 - 四 西宇和農業協同組合..... 403
 - 五 農業関係諸団体..... 406

- 第八節 伊方町園芸施設..... 415
- 第三章 林業..... 417
 - 第一節 林業の現状..... 417
 - 第二節 八西森林組合..... 418
- 第四章 水産業..... 420
 - 第一節 漁業の現状..... 420
 - 第二節 海面養殖業..... 421
 - 第三節 伊方町製氷施設..... 433
 - 第四節 漁業協同組合..... 434
 - 一 伊方町漁業協同組合..... 434
 - 二 有寿来漁業協同組合..... 437
 - 三 町見漁業協同組合..... 438
- 第五節 漁協合併..... 440
 - 町見漁協婦人部..... 438

第五章 商工業

- 第一節 商工業.....442
 - 一 商業.....442
 - 二 工業.....444
 - 三 伊方サービス株式会社の設立.....445
 - 四 株式会社クリエイト伊方の設立.....447
 - 五 伊方町農水産物処理加工施設の建設.....448
- 第二節 建設業.....448
- 第三節 砂利採取運搬業.....450
- 第四節 金融.....451
 - 一 株式会社伊予銀行伊方支店.....451
 - 二 農業協同組合.....452
 - 三 町見漁業協同組合.....454
- 第五節 観光.....454
 - 一 観光の概況.....454
 - 二 公園整備.....455
 - (1) 室鼻公園.....455
 - (2) レッド・ウイングパーク.....456
 - (3) 女子岬遊歩道.....457

第六章 電気事業

- 第一節 伊方発電所.....468
 - 一 伊方発電所の概況.....468
 - 電力の供給 保守点検 安全協定 異常時の通報と公表 環境放射線等の監視.....468
 - 温排水対策.....476
 - 二 三号機の増設.....477
 - 三 主な改良工事.....478
 - 蒸気発生器の取替 原子炉容器上部ふたの取替 使用済燃料プール貯蔵能力増強工事.....478
 - 主な運転上の改良点.....480
 - 定格熱出力一定運転 高燃焼度燃料 プルサーマル計画.....482
 - 四 発電所にかかわる組織.....482
 - 五 行政訴訟.....482
- 第二節 伊方町商工業協同組合.....463
 - 一 商工会.....463
 - 伊方町商工会女性部 伊方町商工会青年部 伊方町青色申告会 八幡浜法人会伊方支部.....463
 - 二 商工業団体.....462
 - きららまつり.....461
 - きなはいや伊方まつり.....458

第二節 原子力広報……………483

一 原子力広報の概要……………483

二 伊方ビジュアルハウス……………483

三 愛媛県伊方原子力広報センター……………484

四 財団法人伊方原子力広報センター……………485

第三節 国の原子力関連機関……………486

一 原子力連絡調整官事務所……………486

二 運転管理専門官事務所……………487

三 原子力保安検査官事務所……………489

第四節 風力発電……………491

一 町営風力発電……………491

二 伊方ウインドファーム計画……………493

第七章 酒造杜氏……………494

第一節 伊方杜氏の組織化……………494

一 組織化の揺らん……………494

二 村レベルの組織化……………494

三 郡レベルの組織化……………495

四 県レベルの組織化……………495

五 伊方杜氏組織の法人化……………496

六 杜氏組織の代表者……………496

第二節 伊方杜氏の就業先と出身地の分布……………497

一 就業先分布の変化……………497

二 出身地分布の変化……………500

第三節 伊方杜氏の組織的活動……………500

一 酒造講習会……………500

二 自醸酒品評会……………503

三 酒まつり……………506

四 酵母培養……………507

五 自醸酒の販売……………508

六 技能検定特別研修……………509

第四節 新酒鑑評会の入賞成績……………510

一 四国清酒鑑評会……………510

二 全国新酒鑑評会……………512

第五節 伊方杜氏の振興に尽くした人々……………513

第八章 交通……………515

第一節 車社会の進展と交通機関……………515

第二節 バス……………516

第三節 鉄道……………517

第九章 通信・情報

第一節 郵便	520
第二節 電気通信	523
第三節 情報化	525
一 ニュースメディア・コミュニケーション構想	525
二 ソフトソーイング計画	526
三 地域振興センター	527
四 パソコン教室からIT研修へ	528
五 インターネットの普及	530
第四節 総合情報システム	532
一 財団法人八西地域総合情報センターの設立	532
二 八西CATVの展開	534
第一〇章 地域の活性化	540
第一節 地域間交流	540
一 北海道泊村との姉妹提携	540
二 ふるさと市への参加	541
第二節 国際交流	542
一 米国レッド・ウイング市との姉妹提携	542
二 国際交流員など	544

第六編 教育・文化

第一章 学校教育	557
第一節 学校教育の概況	557
第二節 中学校統合	559
一 統合までの経緯	559
二 閉校までの伊方中学校	563
三 閉校までの町見中学校	565
第三節 有寿来小学校統合	568
一 統合までの経緯	568
二 閉校までの有寿来小学校	572
第四節 各小中学校の概要	575
一 伊方小学校	575

二	水ヶ浦小学校	578
三	豊之浦小学校	581
四	九町小学校	582
五	二見小学校	585
六	新生「伊方中学校」	587
第五節	学校教育の向上	591
一	外国青年招致事業（英語指導助手）	591
二	チームティーチング	593
第六節	学校給食	593
一	学校給食の経緯	593
二	学校給食センターの移転新築	594
三	学校給食概要	595
第七節	教職員住宅の整備	596
一	九町小学校教職員住宅	596
二	伊方中学校教職員住宅	596
第八節	伊方町教育会	597
第二章	社会教育	600
第一節	社会教育の発展	600
一	社会教育施策の展開	600

二	生涯学習課の設置	603
	生涯学習ボランティアバンク	
三	人権・同和教育の推進	607
第二節	社会教育委員	609
第三節	社会教育施設	610
一	中央公民館	610
二	町見郷土館	611
三	生涯学習センター	614
第四節	公民館活動	616
一	公民館活動の現況	616
	公民館活動の展開 中央公民館 伊方公民館 町見公民館	
二	自治公民館活動	621
三	公民館運営審議会	623
第五節	文化イベント	624
一	文化祭	624
二	文化講演会	625
第六節	社会体育	628
一	体育指導委員	628
二	スポーツ推進員	629

- 三 体育協会.....630
- 四 社会体育グループ.....633
- 第七節 社会体育施設.....634
 - 一 スポーツセンター.....635
 - 二 町民グラウンド.....638
- 第八節 社会体育行事.....639
 - 一 町民運動会.....639
 - 二 スポレク祭.....641
 - 三 駅伝大会.....642
- 第九節 社会教育関係団体.....643
 - 一 P T A.....643
 - PTA研究大会.....643
 - 二 青年 団.....650
 - 三 婦 人 会.....654
 - 四 壮 年 会.....659
 - 五 文化協会.....662
- 第一〇節 主な出来事.....666
 - 愛媛県クラブ駅伝伊方で開催 デイブリス選手来町 大相撲伊方場所開催 伊方海洋少年団結成.....666

第三章 文化財

- 第一節 文化財保護行政.....671
- 第二節 町内の文化財.....675
 - 一 県指定文化財.....675
 - 二 伊方町指定文化財.....675
 - 三 未指定文化財.....676
- 第三節 寺院等の改築.....694
 - 一 無量寿山来迎院法通寺の改築.....694
 - 二 東光山妙楽寺の改築.....695
 - 三 日光山本立寺の改築.....697
 - 四 海南山天徳寺の改築.....698
 - 五 加周一宮客神社の改築.....700
 - 六 天理教町見分教会の改築.....701

第七編 人物

- 高橋 新吉.....703
- 川口 満義.....703
- 栗田 龍彦.....703
- 田中 善吉.....703
- 阿部 喜元.....703
- 林 満繁.....703
- 福田 直吉.....703
- 小川文一郎.....703
- 西平 壽衛.....703
- 道上 正.....703

次 年 表 (昭和六二年)

目 編集後記……………711
主要参考図書……………725
「統伊方町誌」編集委員会構成……………727
……………728

凡 例

- 一 記述は、原則として平成一七年三月までとした。
- 一 記述にあたっては、原則として固有名詞・専門用語・人名などを除いて、常用漢字・現代仮名づかいを用いた。
- 一 引用文については、原則として原文のままとした。
- 一 人名は、原則として敬称を略した。また、役職名については、当時のもので記述した。
- 一 年号は、原則として元号を用い、必要に応じ（ ）内に西暦を併記した。
- 一 差別用語・不快用語については、できる限りの配慮をした。
- 一 参考とした文献については、巻末に掲載した。